

名称等	原地区小学生環境教室
実施日時	平成 30 年3月 27 日(火曜日) 13:30～15:00
場所	原地区センター 第2、第3会議室
担当	生活環境部 環境政策課 直通 055-934-4741 内線 2715

1 内容

原小学校、原東小学校の4年生以上の児童を対象に、海洋ごみの問題について学び、身近な原の海岸について考える環境教室を開催します。

2 目的

「海洋ごみが生物にどのような影響を与えるのか」を知ることで、小学生一人ひとりがアカウミガメが産卵に訪れる原の海岸の環境を守るために自分たちに何ができるのかを考えます。

3 特徴

沼津市原地区の海岸では6月頃アカウミガメが産卵に訪れます。イベントでは、ウミガメの保護活動に取り組んでいる地元のボランティアの方にお話をさせていただきます。

また、現在、市内の海岸では多数のマイクロプラスチックを始めとした多種多様なごみが打ち上げられていることが確認されています。そこで、海洋ごみ問題について調査研究をされている東海大学海洋科学博物館 学芸員 伊藤 芳英 氏を講師に招き、小学生にわかりやすくお話をさせていただきます。

※ 別紙添付あり。

一 原地区小学生環境教室 一

海のごみ問題について考えよう

みなさんは海岸を歩いたことはありますか？ 海岸を歩くとプラスチックや空き缶など、人が作り、ごみとなったものがたくさん落ちています。「これらのごみは、どこから来たのだろう」「海の中で魚がまちがえて食べたりしないかな？」など、海のごみ問題について、水族館の先生のお話を聞いてみませんか？

御用邸記念公園西側の海岸で、ごみ拾い参加者150人が1時間で集めた約850kgのごみ。



入場無料 定員 50名

平成30年 **3月27日 (火)**

原地区センター第2、第3会議室

原地区センター駐車場が満車の場合は、原小学校駐車場をご利用ください。

13:30~15:00 (受付13:00~)

主催

- ・沼津市環境政策課
- ・原地区地域エコリーダー

保護者の皆様 「原地区の海岸ごみが駿河湾の魚にどのような影響を与えていくのか」未来を担う子ども達が環境への関心、地域への愛着心を育む機会となります。ぜひご参加ください。

内容 ・ 申込方法

講演

「海洋ごみの現状と生物への影響について」

(海岸の砂から小さなプラスチックなどのごみを浮かすなどの簡単な実験を行います。)

講師 東海大学海洋科学博物館 学芸員 伊藤 芳英 氏

対象

原小学校、原東小学校の4年生以上の児童(平成30年3月時点)

(保護者の方が付き添っていただいても結構です。)

申込方法

参加ご希望の方は、下記の申込票に記入の上、**3月14日(水)まで**に学級担任に提出してください。 ※定員に達し次第締め切ります。

問合せ 沼津市環境政策課 TEL:055-934-4741 FAX:055-934-3045

※記載いただいた内容は、このイベントに関する連絡以外の目的では使用しません。

きりとり

申 込 票	参加者氏名	ふりがな	
	学校・学年	小学校	年生
	保護者付添	有	無
	電話番号		